

第7回 スチュワードシップ・セミナー

主催：一般社団法人 スチュワードシップ研究会

『株主エンゲージメントは 企業価値向上に役立つか？』

【日時】2018年7月12日（木）午後2：00～4：30（受付開始1：30）

【会場】日比谷図書文化館コンベンションホール（日比谷公園内）

【講師と演題】

第1部 講演（2：00～2：50） 「2018年株主総会の総括」
西山 賢吾氏 野村資本市場研究所 研究部 主任研究員

第2部 パネルディスカッション（3：00～4：30）
「株主エンゲージメントは企業価値向上に役立つか？」

パネリスト：

小野大三郎氏 日本駐車場開発（株）
取締役財務経理本部長
田中 正司氏 明治ホールディングス（株）
IR広報部 IR広報グループ長
鎌田 博光氏 アムンディ・ジャパン（株）
運用本部 ターゲット・ジャパン運用部長
田中 喜博氏 あすかコーポレートアドバイザー（株）
代表取締役COO

モデレーター：

芳賀沼千里氏 三菱UFJモルガン・スタンレー証券（株）
エクイティリサーチ部 チーフストラテジスト

【講師・パネリストのご紹介】

西山賢吾（にしやま けんご）氏

株式会社野村資本市場研究所 研究部 主任研究員。

1991年、早稲田大学政治経済学部卒業。同年、野村総合研究所入社。1998年野村証券に転籍。企業アナリスト、日本株ストラテジストなどを経て2018年より野村資本市場研究所にて現職。議決権行使やコーポレートガバナンス、株式保有構造、株主還元、資本政策等が企業や株式市場に与える影響を分析、調査し、投資家、企業双方に向け積極的に情報発信している。現在、東京証券取引所上場制度整備懇談会委員、企業会計基準委員会非常勤委員。2017年早稲田大学大学院ファイナンス研究科修了、ファイナンス修士（専門職）。

小野大三郎（おの だいざぶろう）氏

日本駐車場開発株式会社 取締役財務経理本部長。

京都大学大学院工学研究科修士課程修了後、2007年に日本駐車場開発に入社し、財務・経理部門に従事。2011年に同社管理本部長、2012年に同社取締役への就任を経て、財務、経理、インベスターリレーションズ、M&A、法務、IT、人事、総務、子会社上場等の責任者を歴任し、現在に至る。

田中正司（たなか まさし）氏

明治ホールディングス株式会社 IR 広報部 IR 広報グループ長。

上智大学外国語学部卒業。明治製菓入社、支店勤務を経て本社菓子営業部へ異動、流通政策や商品政策を担当。2009年、明治製菓および明治乳業の経営統合により明治ホールディングスが設立される。2011年、事業再編により食品事業会社(株)明治に異動。収支管理部門等を経て、2017年10月より明治ホールディングスに出向（現職）。

鎌田博光（かまた ひろみつ）氏

アムンディ・ジャパン株式会社 運用本部 ターゲット・ジャパン運用部長。

国際基督教大学卒業。日本証券アナリスト協会検定会員。山一証券入社後、ほぼ一貫して日本株式関連業務に携わる。1993年に山一投資顧問（現アムンディ・ジャパン）に異動。2002年以降「アムンディ・ターゲット・ジャパン・ファンド」を運用。ガバナンス改革などにより、割安となっている企業の価値向上を目指した運用を行っている。

田中喜博（たなか よしひろ）氏

あすかコーポレイトアドバイザー株式会社 代表取締役 COO。

大阪外語大学アラビア語学科卒。日本債券信用銀行（現あおぞら銀行）で上場株運用に携わった後、ジャフコにて事業投資・企業価値向上を経験。ユアサエレクトロニクス、キッチンハウス、ヴィクトリア、ガソニックス等の社外取締役・社外監査役を歴任。モルガン・スタンレー証券会社で中小型企業調査に従事した後、あすかコーポレイトアドバイザーに参画。ペンシルバニア大学ウオートン校経営学修士（MBA）

芳賀沼千里（はがぬま ちさと）氏

三菱UFJモルガン・スタンレー証券 エクイティリサーチ部 チーフストラテジスト。東京大学教養学部卒業。野村證券入社後、支店勤務を経て、87年ロンドン大学経済学部大学院留学、経済修士課程修了。投資情報部に配属され、以来一貫して日本株のストラテジーを担当。野村総合研究所投資調査部、野村證券金融経済研究所投資調査部長を経て、2010年8月より現職。

【スチュワードシップ研究会について】

2014年2月に金融庁から公表された『日本版スチュワードシップ・コード』では、機関投資家が、投資先企業やその事業環境に関する深い理解に基づき、投資先企業との建設的な「目的を持った対話」（エンゲージメント）などを通じて、当該企業の企業価値の向上や持続的成長を促すことにより、顧客・受益者の長期リターンの拡大を図ることが期待されています。機関投資家のスチュワードシップ活動は、議決権行使にとどまるものではなく、企業と「対話」を行うことを含めた幅広い活動を指すとされ、コードの原則7では、「機関投資家は、（中略）当該企業との対話やスチュワードシップ活動に伴う判断を適切に行うための実力を備えるべきである。」とされています。

本研究会は、主に日本株式に投資する機関投資家が会員となってネットワークを形成し、スチュワードシップ活動を行うための「実力」を備えるための研鑽の場を提供し、合わせて適切なスチュワードシップ活動を行うための環境整備に資することを目指しています。

具体的には以下のような活動を行っています。

- ① 機関投資家の情報交換・意見交換・情報共有の場の設定
- ② 外部講師等によるセミナー、研究会等の開催
- ③ 関係諸機関への提案・提言や意見発信等
- ④ 社会への情報発信、スチュワードシップ活動に関する理解の促進

□当研究会についてのお問合せや会員のお申し込みは、info@stewardship.or.jp にご連絡ください。

【申込み方法】

セミナーに参加ご希望の方は、お名前、ご所属（会社名、部署、役職）、ご連絡先（電話番号およびメールアドレス）を明記のうえ、メールの件名に〈7/12 セミナー申込み〉と記入して、7月6日までに、info@stewardship.or.jp までお申し込みください。

受付が完了した方にはメールでお知らせします。そのメールが参加証となりますので、印刷して当日受付にご提出ください。定員に達した場合は、その旨を当会ホームページ（<http://www.stewardship.or.jp>）でお知らせし、お申込みを締め切らせていただきますのでご了承ください。

なお、「事前のご質問」をお受けいたします。ご質問がある方は、参加お申込みのメールに「事前質問」として、ご記入ください。パネルディスカッションの中で、できるだけ回答させていただきたいと思っております。時間の制約などにより、全てのご質問にお答えできない場合は、ご了承ください。

参加費；1,000 円（当日会場受付にてお支払いください）

交通アクセス



*専用の駐車場はありません。日比谷公園地下駐車場をご利用ください。